

# 「住んでみんなで徳島で！」県民会議 設置及び行動宣言

日本の人口は、今後加速度的に減少することが危惧されており、最新の統計においても、国全体の合計特殊出生率は、9年ぶりに低下するとともに、東京圏への人口流入も続いています。

「人口減少の克服」と「東京一極集中の是正」に、一刻の猶予も許されないとの強い危機感を持ち、国・地方を挙げて、「地方創生」を推進していかなければなりません。

徳島県では、「産学官金労言」各界代表の参画のもと、全国に先駆け、「vs東京『とくしま回帰』総合戦略」の策定を進め、その第一の柱に、東京圏からの各世代移住をはじめとする、「新しい人の流れづくり」を据えているところです。

また、時同じくして、国においては、「地方居住」への気運醸成に向けた「国民運動」を展開するため、「『そうだ、地方で暮らそう！』国民会議」を創設しました。

そこで、地方創生元年に当たり、国民会議の行動にも呼応するため、私たち「地方創生“拳県一致”協議会」は、

おもてなしの精神に溢れた「住んでみんなで」の想いのもと、「『住んでみんなで徳島で！』県民会議」を設置し、拳県一致で、「とくしま回帰」に向けた「県民運動」を推進していきます。

地方創生、ひいては日本創生へ。

「課題解決先進県・徳島」の誇りを胸に、私たちは、各々の立場で、次の行動を積極的に展開することを宣言します。

- 1 住みたい・働きたい「とくしま回帰」を加速するため、「移住交流」や「徳島ゆかりの方の里帰り」を促進します。
- 2 地域における仕事づくりを推進するため、「地域産業の未来に向けた競争力」を強化します。
- 3 「子育ての喜びを実感できる環境づくり」とともに、「活力ある暮らしやすい地域づくり」に取り組みます。

平成27年7月7日

「住んでみんなで徳島で！」県民会議  
（「地方創生“拳県一致”協議会」）



とくしま創生サポーター  
すだちくん